

# 平成25年日本民間放送連盟賞 CM部門 優秀賞受賞

## 公共キャンペーンスポット「雲の梯子」篇

平成25年日本民間放送連盟賞の審査が行われ、中京テレビの出品作品  
公共キャンペーンスポット「雲の梯子」篇がCM部門において優秀賞を受賞しました。

11月6日(水)、第61回民間放送全国大会にて表彰式が行われます。

### ●CM部門 受賞作品

□作品名 公共キャンペーンスポット「雲の梯子」篇

□制作 中京テレビ放送

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| プロデューサー | 青木 繁治 (中京テレビ放送)       |
| プロデューサー | 通木 芳之 (CTV MID ENJIN) |
| コピーライター | 青木 繁治 (中京テレビ放送)       |
| ディレクター  | 小島 英幸 (CTV MID ENJIN) |
| A D     | 平田 麻未 (CTV MID ENJIN) |
| ナレーター   | 棚橋 真典 (巢山プロダクション)     |
| 編集      | 石原 成幸 (CTV MID ENJIN) |
| 音効      | 穴沢 真吾 (東海サウンド)        |
| M A     | 浅井 豊 (CTV MID ENJIN)  |

## □コマーシャル展開の意図

世界遺産にも登録されている、中国雲南省の山岳に在る巨大な棚田。  
万里の長城と並び、中国において人間が作りだした奇跡の一つとして知られ、  
ハニ族の“雲の梯子”と呼ばれています。

ハニ族は、山の麓に流れる川、太陽の熱によって山を登る霧、登った霧を受け  
止める森という、自然の循環システムを使って1300年もの間、棚田を維持し  
てきました。

現在、私たちが利用しているエネルギーに1300年も維持できるものはありません。そこには、自然を征服・コントロールして「利用すること」と、自然を畏れ・  
敬い「共生すること」との違いがあるのではないのでしょうか。

“私たち、日本人は一体どこへ向かおうとしているのか!?”

村人や家族総出で協力し合って田植えを行うハニ族の姿に、牧歌的な異国の  
風景として感傷に浸るだけでなく、「家族とは何か」「豊かさとは何か」、見る人  
それぞれが忙しさにかまけて“忘れてきたもの”を再確認するきっかけになって  
ほしいという願いを込めて制作しました